

必ず取り戻す! 拉致問題は私たちすべての問題です。

人権を考える区民のつどい～拉致問題を考える浪速区民のつどい～

映画「めぐみ」上映会



Abduction The Megumi Yokota Story (2006年 ダラス・アジアン映画祭 最優秀ドキュメンタリー賞受賞)
A film by Patty Kim and Chris Sheridan Directed by Patty Kim and Chris Sheridan With Shigeru Yokota Sakie Yokota Teruaki Maemoto
Written and Produced by Patty Kim and Chris Sheridan Executive Producer Jane Campion Associate Producer Yuko Kawabe Story Consultant Laurie McClellan
Director of Photography / Editor Chris Sheridan Composer Shoji Kameda A safari media film in association with BBC and with the assistance of Fuji TV ©safari media 2006

「取り戻す」ためのシンボル・ブルーリボン



ブルーリボンは、拉致被害者の救出を求める運動の中で発案されたもので、ブルーの色は、被害者と家族を結ぶ「青い空」をイメージしています。「北朝鮮による拉致被害者の生存を信じ、絶対に救出する」との意思表示です。誰もが北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示として、青いリボンをつけようという運動がなされています。

主 催：政府拉致問題対策本部、大阪市、浪速区

問合せ：浪速区役所市民協働課（教育・学習支援担当） 電話：06-6647-9743 FAX：06-6633-8270

日 時	平成30年7月27日(金)
	13時30分～15時30分 (13時開場)
参加費	無料
定員	350名 (当日先着順)

プログラム

- 政府拉致問題対策本部「政府の取組について」
- 映画上映「めぐみ—引き裂かれた家族の30年」

「めぐみ—引き裂かれた家族の30年」

わずか13歳の時に北朝鮮に拉致されてしまった横田めぐみさんの話を中心に、拉致問題の経緯や被害者御家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画です。

会場

浪速区民センター・ホール

(大阪市浪速区稻荷2-4-3)

最寄駅 Osaka Metro 千日前線桜川駅(徒歩 約7分)



※公共交通機関をご利用ください
※お車でのご来場はご遠慮ください